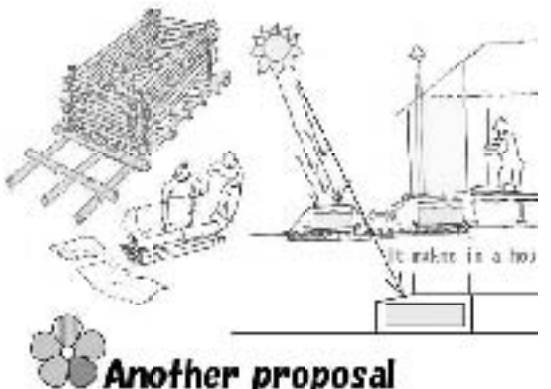
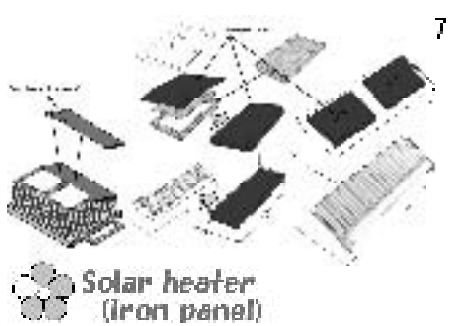
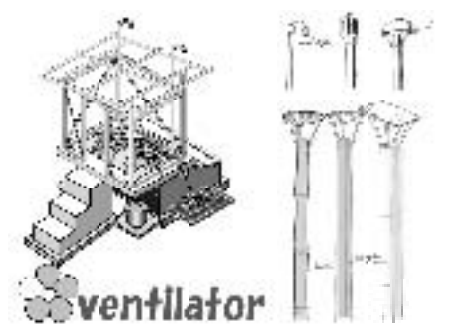
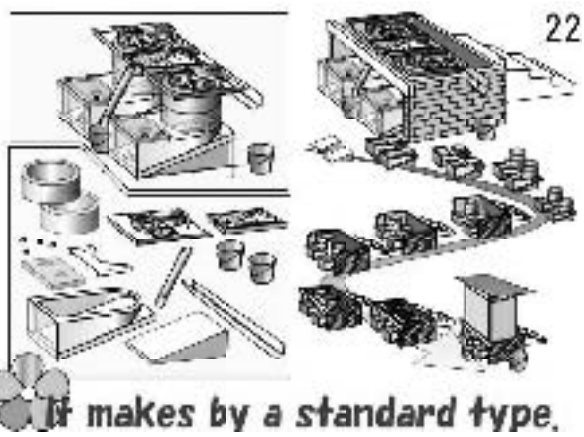
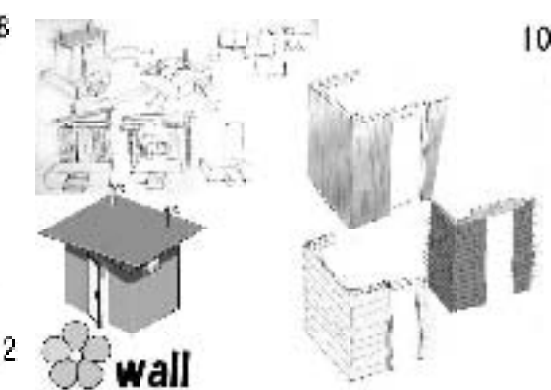
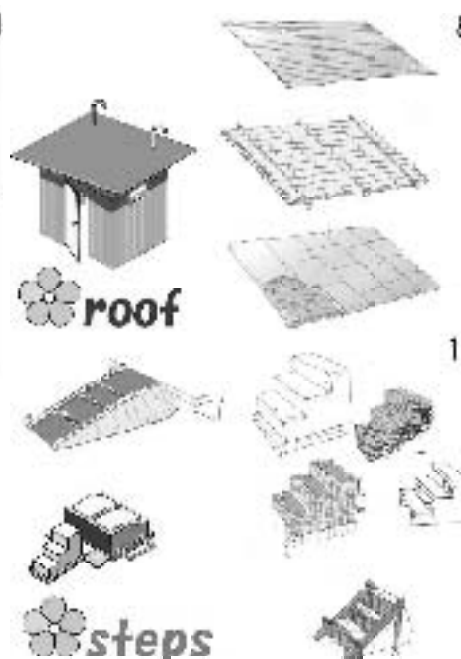
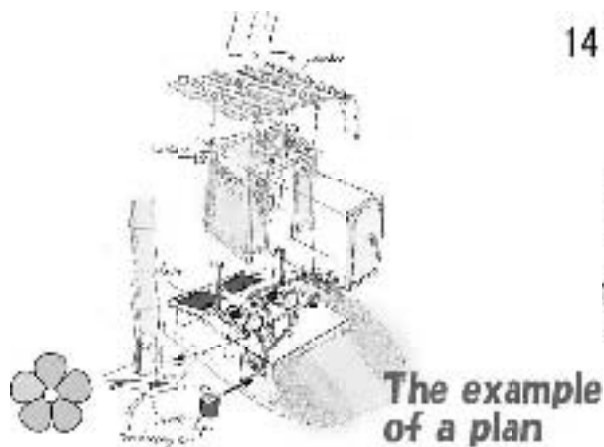
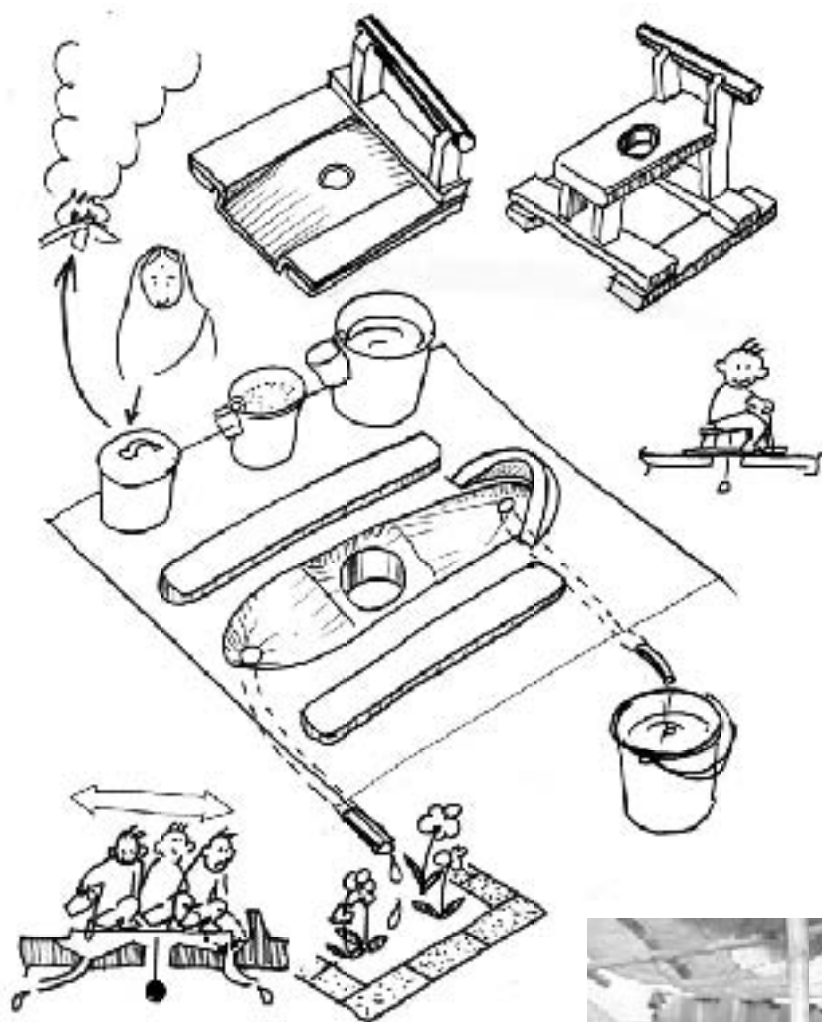


更に適切な金額で作れるように(コストダウンに向けて)

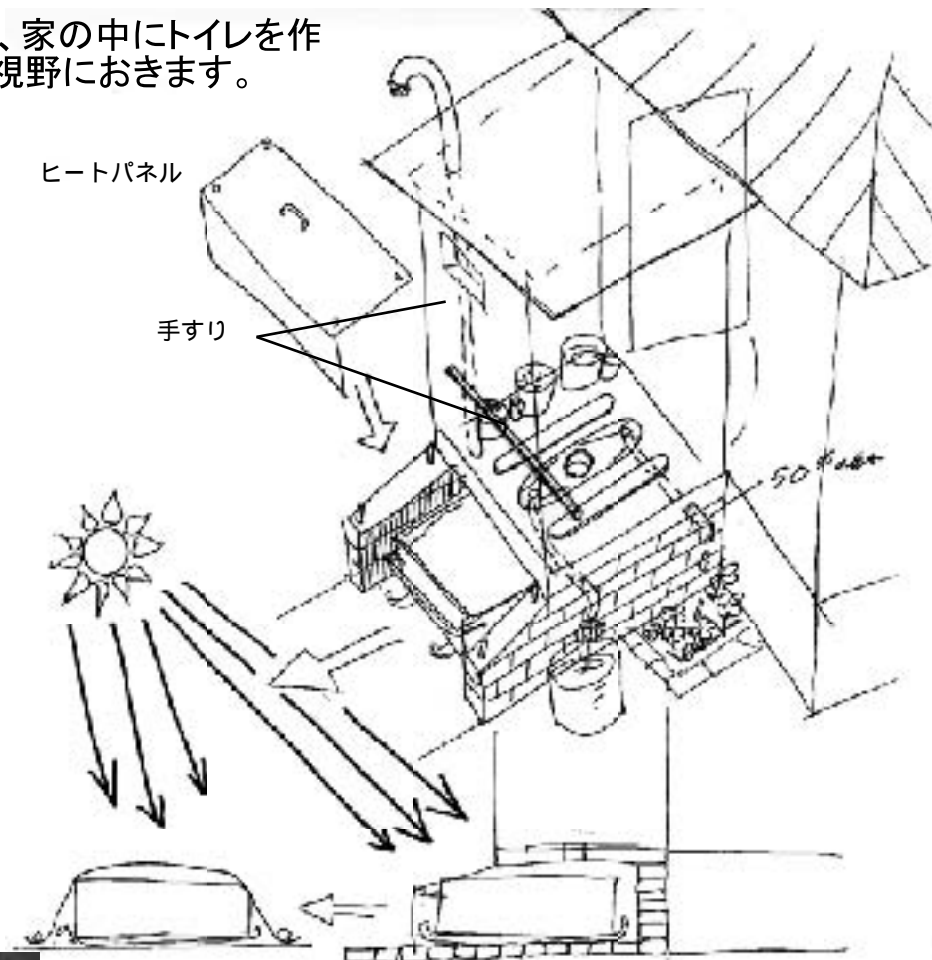


更に適切な金額で作れるように(コストダウンに向けて)

いずれは、家の中にトイレを作る時代を視野におきます。



子供、老人、女性、体の不自由な人への対応を求められ、提案をしていきます。



タンクは取り出せるようにする



コストダウンなどの話の中で多くのお年よりや、婦人たちの意見を聞き、更に考えを進めていった

現場の施工写真



現場の活動写真



現場の施工写真

Srinagarでの工事開始の式典
SPACEおよび関連する三つの村からの参加者



JADE(日本下水文化研究会)
会長酒井教授



BARDのチョードレ=博士

現場での起工式

今年初めて焼いたレンガを使いモルタルを少しずつ入れていただく

現場の施工写真



鉄筋の配筋などはその場で
どんどん決めていく。



職人の親方

スペースの
エンジニア

式典の最中さっそく現場は動き始める。
すぐに作り始めるため質問の山を処理していく

式典の最中、そんな堅苦しいところは偉い人たちにお願
いしてさっさと逃げて村をまず全部歩いてこようと二人で逃げ出
したら、さっそく最初の現場でエンジニアや職人たちに捕まって
質問攻めにあい、この日はついにこの現場で終わってしまっ
た。
結局彼らはどう作っていいかまったく自信がなかったのだ。



用意したトイレの作り方絵本
「Let us make TOILET」を使って
工事を進める。



現場の施工写真

コミラの使用をはじめている便所を見に行った



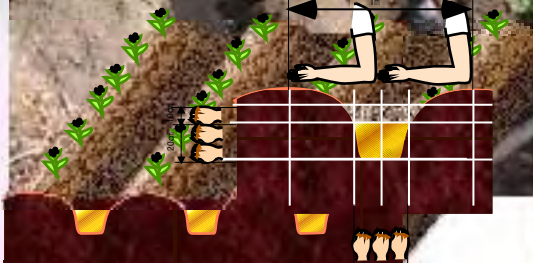
しっかりと右手でつかむ
硬い顔に笑顔がはしる

BARDも立ち会い、封印していた便所のモルタルを壊して便槽をあけた。

一瞬、何だろうという感じ、そこにあるのは腐葉土のようなものだけなのだ。なんの匂いもしない。しばらく見て、棒でかき回しついに手が出る。まだ乾かず時間は短いものなのに土に還っているように見える。みんな次々に手を伸ばし、笑顔が広がり、この家の主人もしっかりと右手でつかみ取り、破顔しその喜びに持って回って家中のものに見せて周り、近所の人たちに興奮して見せて回った。みんな色めき立ちBARDの人たちの顔色が変わった。成功したと改めて知った一瞬だった。私たちの道は間違っていないのだ。

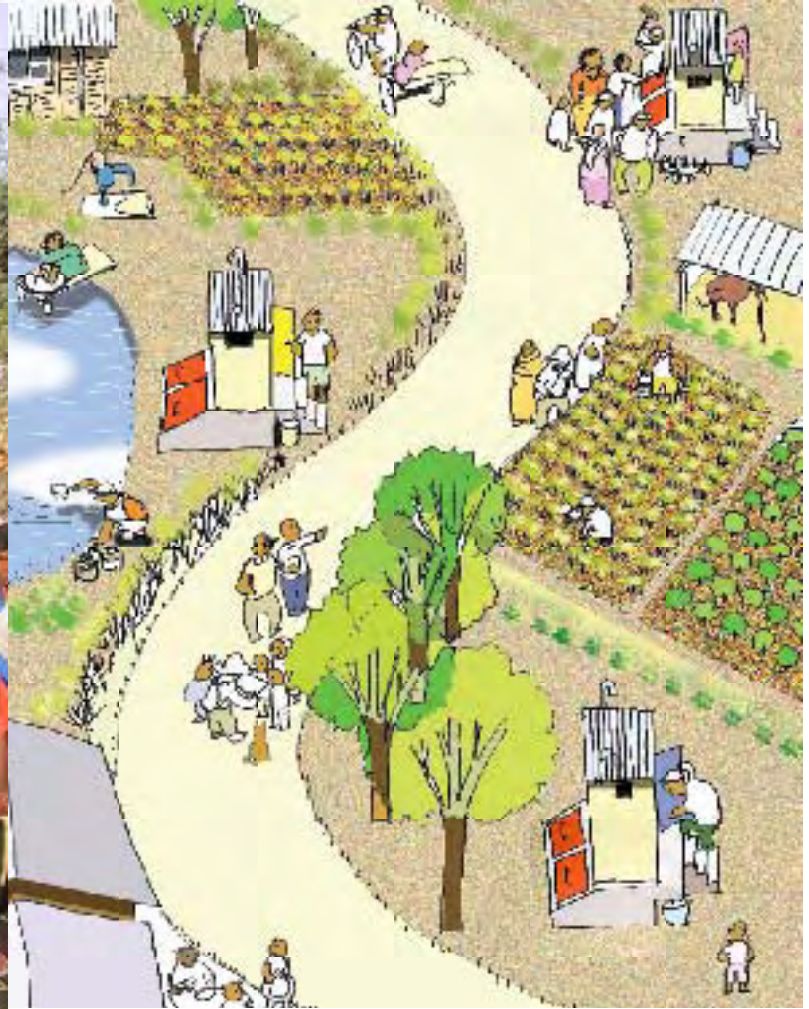


現場の施工写真



畑でどう使うのかを一緒に考える

現場の施工写真



他の地域にも自分たちのお金で広がりつつあります